

質問者 <sup>たかはし</sup>高橋 <sup>さわ</sup>沙和 議員（9番）

1 地元に残る若者を増やすことを目指して

ただいまの<sup>たかはし</sup>高橋 <sup>さわ</sup>沙和議員のご質問にお答え申し上げます。

地元に残る若者を増やすことを目指して、についてであります、  
本市では、進学などで県外に出る流出人口が多いことが、少子高齢化  
の1つの要因であります。現在、県外から戻ってきた若者が働くこと  
のできる場所を<sup>つく</sup>創るため、産業団地の整備により、魅力的な企業の  
誘致を進めているところです。また、市内には、<sup>たんばら</sup>玉原高原や<sup>ふきわれ</sup>吹割の滝  
をはじめとした観光地がございますが、コロナ禍後は個人観光客が増  
えており、このような状況に対応するため、新たに、市内の棚田や古  
民家を活用した体験型の観光も推進しています。

「まちおこし」につきましては、<sup>たかはし</sup>高橋議員のご提案にもあります、  
おしゃれなカフェとして、最近では病院に併設するものや、河岸段丘  
を活用したもの、果樹園が経営するものなど増えてきています。

また、中心市街地においては、市観光協会主催の大正ロマンの街づくりを進め、本市の魅力をインスタグラムを利用して発信する「大正フォトコンテスト」や、<sup>はかま</sup>袴や着物を着て街歩きをすることで特別な気分を味える「大正和服体験」が若者の間で人気となっています。

<sup>たかはし</sup>高橋議員ご提案のとおり、おしゃれなお店や魅力的な観光スポットが増え、SNSを通じて、その情報が発信されることにより、本市を訪れる若者が増加するだけでなく、地元に残る若者が増える可能性も期待されます。

「まちおこし」において本当に必要なことは、沼田ならではの歴史に裏付けされたモノを保存、継承し、あるいは研究し、沼田でしかできないものを大切にしていくことであると考えています。こうした考えを念頭に置きながら、引き続き市民の皆さんや、民間事業者とともに地元に残る若者を増やす取組を進めてまいりたいと考えています。

以上申し上げまして、<sup>たかはし</sup>高橋 <sup>さわ</sup>沙和議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。